

# Quick × Quick

919919.jp

## 自動車業界動向

2022.11.17

クイック・ネットワーク株式会社

# Quick×ワンプライス成約車種 10月度ランキング

## 軽自動車



1位	タント 平均 H28年	947,000円
2位	ハイゼットカーゴ 平均 H27年	621,000円
3位	N-BOX 平均 H31年	1,209,000円
4位	N-BOXカスタム 平均 H27年	890,000円
5位	ワゴンR 平均 H27年	704,000円

## コンパクト



1位	プリウス 平均 H26年	1,307,000円
2位	アクア 平均 H27年	1,017,000円
3位	フィット 平均 H26年	792,000円
4位	ノート 平均 H30年	1,114,000円
5位	ヴェッツ 平均 H26年	823,000円

## ミニバン・1BOX



1位	ヴォクシー 平均 H26年	1,664,000円
2位	セレナ 平均 H25年	998,000円
3位	ノア 平均 H25年	1,466,000円
4位	シエンタ 平均 H28年	1,288,000円
5位	ヴェルファイア 平均 H24年	1,648,000円

## SUV・クロカン



1位	ランドクルーザープラド 平均 H28年	3,881,000円
2位	エクストレイル 平均 H25年	1,128,000円
3位	CX-5 平均 H26年	1,222,000円
4位	ハリヤー 平均 H26年	2,350,000円
5位	RX 平均 H28年	4,677,000円

## 輸入車



1位	MINI 平均 H26年	2,099,000円
2位	5シリーズ 平均 H28年	2,935,000円
3位	Cクラス 平均 H28年	3,203,000円
4位	Sクラス 平均 H29年	7,934,000円
5位	Eクラス 平均 H28年	3,395,000円

## バン・トラック

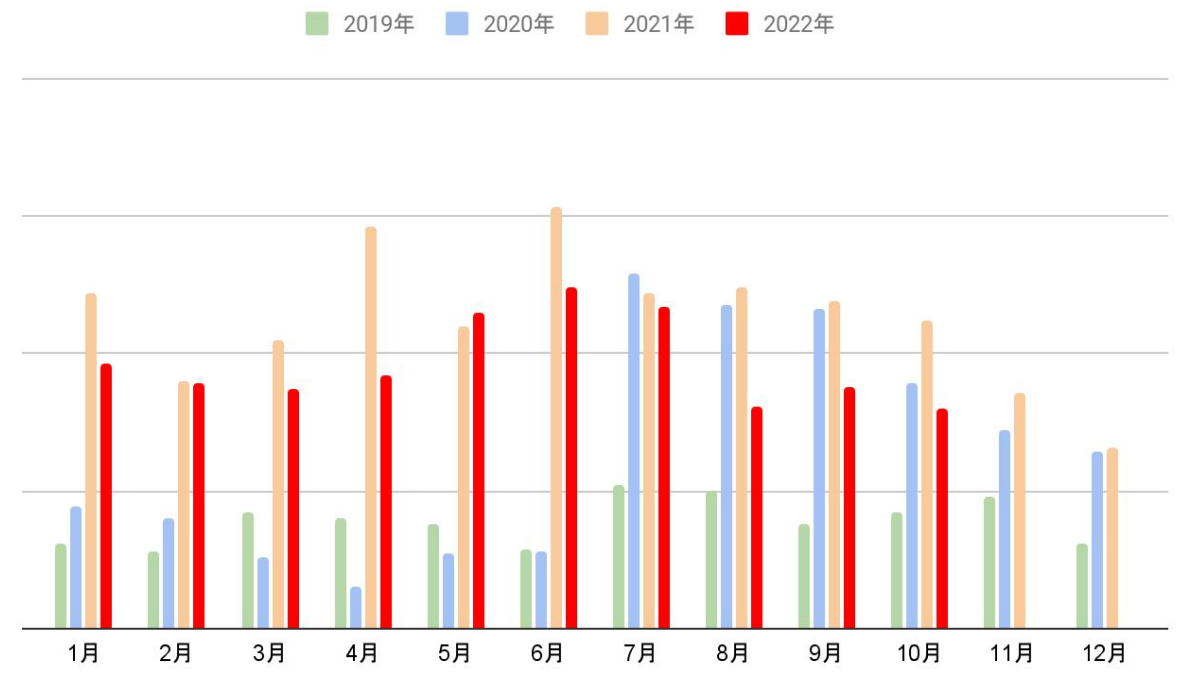


1位	ハイエースバン 平均 H25年	1,871,000円
2位	レジアスエースバン 平均 H26年	1,610,000円
3位	NV350キャラバンバン 平均 H27年	1,276,000円
4位	キャンター 平均 H24年	2,178,000円
5位	デュトロ 平均 H27年	1,685,000円

# 中古車輸出情報

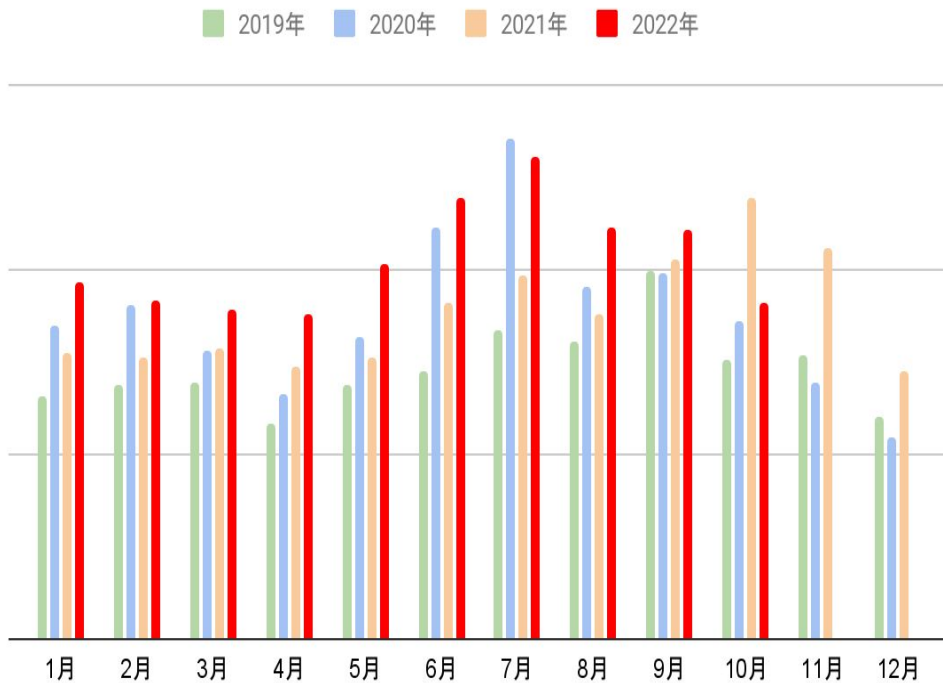
2022年10月 Quick×ワンプライス 輸出向け成約車両ランキング		
1位	エクストレイル	
	平均年式 H28年	平均金額 1,520,000円
2位	アウトランダーPHEV	
	平均年式 H30年	平均金額 2,983,000円
3位	ランドクルーザープラド	
	平均年式 H31年	平均金額 4,057,000円
4位	Eクラス	
	平均年式 H28年	平均金額 3,084,000円
5位	RX	
	平均年式 H25年	平均金額 1,660,000円

Quick×ワンプライス輸出向け成約台数

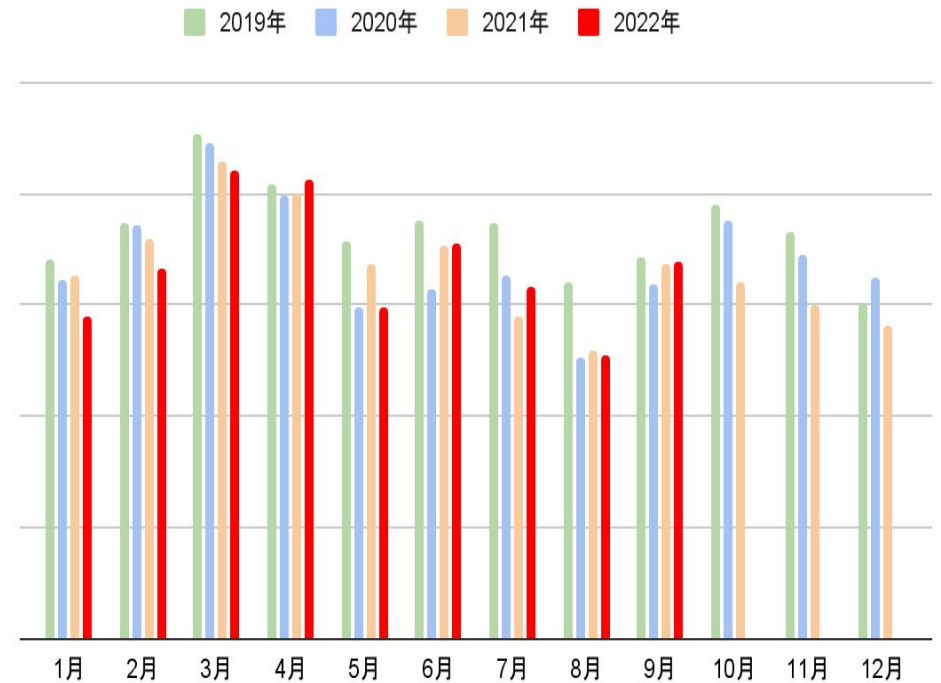


# Quick×ワンプライス出品成約状況

Quick×ワンプライス入札件数



主要AA会場出品台数



前年10月

今年10月

平均単価

163,7万円



187,0万円

前年10月

今年10月

平均単価

65,1万円



78,0万円

**Quickワンプライス平均単価が187,0万円にUP!!**

# 2022年 10月 新車販売ランキング

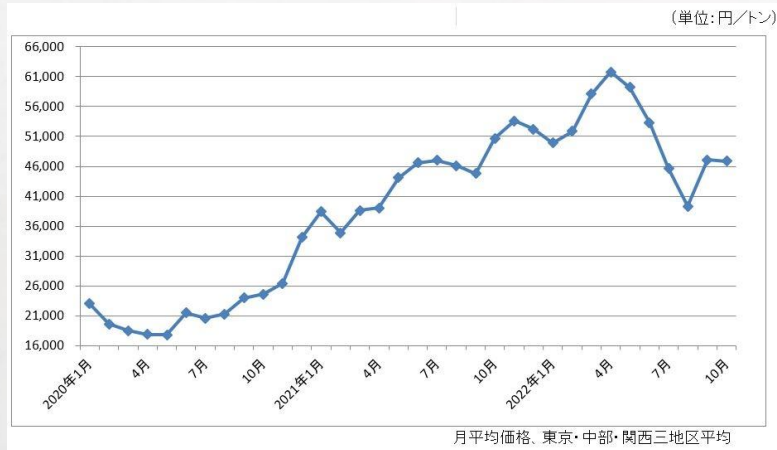
乗用車				
順位	ブランド通称名	ブランド名	台数	前年同月比
1	ヤリス	トヨタ	14,142	133.5
2	シエンタ	トヨタ	10,739	242.8
3	カローラ	トヨタ	9,753	134
4	ライズ	トヨタ	8,660	213.1
5	ルーミー	トヨタ	8,144	116.4
6	ノート	日産	7,603	138.2
7	ヴォクシー	トヨタ	7,201	273.4
8	ノア	トヨタ	7,166	363.8
9	アクア	トヨタ	7,007	91.7
10	フリード	ホンダ	5,858	93.9
11	フィット	ホンダ	4,688	86.8
12	アルファード	トヨタ	4,664	101.7
13	セレナ	日産	4,446	111.8
14	ヴェゼル	ホンダ	4,296	62.9
15	ソリオ	スズキ	3,987	130.4

軽自動車				
順位	ブランド通称名	ブランド名	台数	前年同月比
1	N-BOX	ホンダ	16,369	220.0
2	タント	ダイハツ	14,981	314.0
3	ムーヴ	ダイハツ	9,128	273.6
4	スペーシア	スズキ	9,103	144.1
5	ワゴンR	スズキ	7,645	86.8
6	ミラ	ダイハツ	7,208	159.5
7	ハスラー	スズキ	6,557	121.1
8	ルークス	日産	6,267	72.1
9	アルト	スズキ	6,104	156.9
10	タフト	ダイハツ	3,931	79.8
11	ジムニー	スズキ	3,220	161.5
12	デイズ	日産	3,016	59.9
13	N-WGN	ホンダ	2,305	52.4
14	eK	三菱	2,039	81.2
15	サクラ	日産	1,880	---

# 自動車業界トピックス

## 10月鉄スクラップ市況情報

比較的穏やかな展開



日本鉄リサイクル工業会(東京都新宿区)は 11月1日、国内の鉄スクラップマーケット情報を発表した。4月下旬をピークに値下げに転じた国内鉄スクラップ市況は7月にかけて下げ基調が続いた。8月中旬に急反発を見せ、9月上旬は需給タイト感が残ったが中旬以降は強弱が混在する展開になった。

様々な要因で上下を繰り返してきた市況は、10月に入ると記録的な円安と流通量の減少が国内相場を下支えしつつ、比較的穏やかな展開を見せた。10月末のH2炉前価格は、関東が4万9500~50,500、関西が4万9000~5万2000になった。前月末比ほぼ同値か500円程安い。

輸出量は昨年比減少しているが、需要家である韓国、ベトナムの今後の動きに左右される。両国の事情は中国の状況が大きく影響しているが、現在中国では鉄スクラップ、鉄鋼製品ともに強気材料は少ない。中国では不動産不況が長引き、鋼材需要も低迷、鉄スクラップ業者の高値在庫の売り急ぎも出ているとも伝えられている。

一方、カーボンニュートラルで注目される日本の高炉の購入量及び中国の輸入量は大方の予想に反し今年も伸びておらず、将来どのタイミングで増えるのかが注目されている。

ゲーネット自動車流通より

## 日産×NEXCO中日本「GREEN PASS」プロジェクト第2弾！ 全てのEVオーナーに向けて「CLEAN STAND」をオープン 10月27日～足柄SA<sup>Ⓔ</sup> 2022年11月17日～岡崎SA<sup>Ⓔ</sup>で実施



▲今年の休憩所イメージ

日産自動車(横浜市西区)は、GREEN PASSプロジェクト第2弾として、EVオーナーのカーライフがより快適で豊かな時間となるために、EVの充電時間を価値ある体験に変えていく「CLEAN STAND」を、10月27日より足柄サービスエリア上り、11月17日より岡崎サービスエリア上りにて期間限定でオープンする。

現在、日本のEV普及率は、2020年の約0.9%から約3.0%に増加したが、まだ高い普及率とは言えない。そこで、EVの時代をリードし、11年連続EV No.1のブランドとしてビジネスに取り組んできた同社は、EVがより受け入れられやすい環境を用意することでEVの普及を推進したいと考えた。

サステナブルな社会を目指して地方自治体をはじめ、各所と連携してきた同社だからこそできる取り組みとしてNEXCO中日本と手を組み、日産車のみならず、他ブランドも含めた全てのEVオーナーのカーライフを一層プレミアムなものとし、EVに乗ること、EVを選ぶことの価値を高めるためのプロジェクト「GREEN PASS」を開始した。

第2弾となる今回のプロジェクトも同様に、脱炭素に貢献しているすべてのEVオーナーに、カーライフをより快適で価値あるプレミアムな時間として過ごしてもらいたいとの想いから、「EVをきれいに。地球もきれいに。」をコンセプトに、EVの充電時間を有効活用した洗車サービスを提供する。

今回は、10月27日から11月9日までE1東名高速道路の足柄サービスエリア上り内、11月17日から11月30日までE1A新東名高速道路の岡崎サービスエリア上り内で行われます。

「CLEAN STAND」は、EVオーナーのためだけの地球に優しい洗車サービスを無償で提供する。洗車のプロ「EV CLEANERS」が排水を出さないエコな洗車方法でクルマを短時間でEVをきれいにしながら、待ち時間にミシュラン一つ星レストラン「sio」オーナーシェフ鳥羽周作氏監修のオリジナルドリンク ORIGINAL CLEAN DRINK(ICE またはHOT)を提供する。

ゲーネット自動車流通より

# 自動車業界トピックス

## HONDA 新型SUV「ZR-V」を2023年4月に発売

“美しいデザインと意のままの走り”を兼ね備えた新価値SUV～



### ZR-Vの主な特長

ZR-Vの開発コンセプトは「異彩解放」。ドライバーがクルマを自在に操ることで自信と余裕を持ち、自分らしさを解放して新たな行動を起こしてほしい、という想いを込めています。

#### ●パッケージング

・ヒールポイントからヒップポイントの高低差を小さくすることで、クルマとの一体感を高めたドライビングポジションを実現しました。

・運転のしやすさに寄与する爽快な視界を徹底追及しました。視線移動時の、「流れを乱さない」、「流れを切らない」、

「挙動変化をつかみやすくする」という3つをポイントに、自車の向きや車両感覚を把握しやすい基調線をクルマの外内に用いるなど、運転のしやすさにつながる工夫を施しています。

・美しさと使い勝手を両立させた多彩な収納スペースを用意し、お客様のさまざまなニーズに応えられるユーティリティ性を確保しました。荷室空間については限りなくフラットに近くするとともに、サイドに波形の幾何学模様を施したデジタル造形デザインを国内Honda車として初採用し、統一感のある「デザイン性」と傷が目立ちにくい「機能性」を兼ね備えた造形としています。また、パワーテールゲートを全タイプ標準装備としています。

#### ●デザイン

・エクステリアは、フロントからリアにかけてボリューム豊かで滑らかな面が特徴の流麗なプロポーションとしました。

・フロントは、周囲の形状と連続性を持たせたバーチカル(垂直)グリルと、横長でシャープなヘッドライトにより、上質さと凛々しさを表現しています。

・リアは、ボディの下まわりにボリュームを持たせつつ、上に向かってなめらかに絞り込むことでワイドレッドを強調した造形となっています。

・インテリアは、左右に伸びやかに広がるインストルメントパネルを採用。細部にわたる部品の仕立ても機能的で緻密な仕上げとし、造形の美しさを際立たせることで、上質な室内空間を目指しました。また、運転席と助手席の間に配置したハイデッキセンターコンソールにより、各乗員に適度なパーソナル感も提供しています。

#### ●ダイナミクス

・お客様に一番感じていただきたい価値として「自在に操る自信と余裕」を最上位に置き、ドライバーの意思がそのままクルマの挙動に直結しているような一体感のある走りを目指しました。不要なクルマの動きやノイズを徹底的に抑え、路面を常に捉える高い接地性を確保し、安心感を提供します。

#### ●パワートレイン

・ハイブリッドモデルには、CIVIC e:HEVで新開発した2.0L直噴エンジンと2モーター内蔵電気式CVTの「スポーツe:HEV」をSUVに初搭載。ハードと制御ソフトの両面で進化させることに

よって、従来のe:HEVに対して燃費、排出ガスクリーン性能、静粛性を向上させるとともに、V6 3.0Lエンジンに匹敵するモーターならではの力強い加速を実現しました。市街地から郊外、高速道路、ワインディングなど、さまざまなシーンにおいて、上質で爽快な走りを提供します。

・ガソリンモデルには、1.5L直噴VTEC TURBOエンジン+CVTを採用。2.4Lエンジンに匹敵する低トルクがもたらす力強い加速と、高回転までよどみなくパワーが増大するリニアな出力特性を実現しています。

・ハイブリッドモデル・ガソリンモデルともに、リアルタイムAWDを全タイプに設定。前後駆動力配分の最適化によりタイヤがしっかり路面を捉えることで、雪上など滑りやすい路面でも安心して走行できることを目指しました。また、積雪した坂道での発進時も、後輪駆動力を増大させたことにより、安心感のある発進・加速が可能です。

・ドライブシーンによって選択が可能な「SPORTモード」、「NORMALモード」、「ECONモード」、「SNOWモード」の4つのドライブモードを搭載。国内Honda SUV初採用となる「SNOWモード」は、アクセルペダルの踏み込みに対する駆動力を抑えることで、雪道など滑りやすい路面においてもスムーズな発進・加速をサポートします。

#### ●安心・安全領域

#### ・Honda SENSING

安全運転支援システム「Honda SENSING(ホンダ センシング)」の最新機能を装備。フロントワイドビューカメラは、約100度の有効水平画角を持つ広角カメラと高速画像処理チップにより、衝突軽減ブレーキ(CMBS)などにおける対象物の検知精度を高めています。また、前後バンパーに4カ所ずつ付けられたソナーセンサーは、近距離における外壁やガラスなどを高い精度で検知し、踏み間違いなどによる誤発進の抑制や衝突の回避に貢献しています。さらにリアバンパーに内蔵されたレーダーで、車両の後側方25m以内に接近する車両を検知し、斜め後ろにいるクルマの存在をドアミラーのインジケーターで知らせる、ブラインドスポットインフォメーションを標準装備しています

#### ・ヒルディセントコントロール(HDC)

滑りやすい急な下り坂や荒れた急勾配な道でも設定した速度を自動でキープ。

ドライバーはステアリング操作に集中することができます。

#### ●充実の装備

#### ・BOSEプレミアムサウンドシステム

ZR-Vの室内環境に合わせBOSE(ボーズ)社と共同開発した12スピーカー搭載のプレミアムサウンドシステムを採用。スピーカーの位置を感じさせない包まれるようなサラウンド体験や、走行状況の変化に影響されにくい快適なリスニング空間により、まるでコンサート会場にいるような臨場感を全席で味わえます。

タイプ	乗車定員	エンジン	トランスミッション	駆動方式	消費税10%込み
e:HEV X		2.0L直噴アトキンソンサイクルエンジン +2モーターハイブリッド	電気式 無段変速機	FF	3,298,900円
				4WD	3,518,900円
e:HEV Z				FF	3,899,500円
				4WD	4,119,500円
X	5名	1.5L直噴 VTEC TURBO	無段変速 オートマチック (トルクコンバーター付)	FF	2,949,100円
				4WD	3,169,100円
Z			無段変速 オートマチック (トルクコンバーター付) +パドルシフト	FF	3,548,600円
				4WD	3,768,600円

Honda公式HPより

# Quick×Quick 便利ツール

**1石12鳥! カンタン出品!**  
**「安心落札! ワンプラの決定版」**


**Quick×Quick**



**Quick名変**  
車庫・名変・抹消・電子申請サービス

- 車庫と名変で**5,300円** (税込5,830円)  
(手数料一律・OSS申請の場合)
- 全国の行政書士をマッチング
- アプリ無料
- 県外封印 (プライム会員のみ)

詳しくはコチラ ▶



**Quick×スキップサポート**  
1,000万円の仕入れ資金サポートサービス!!  
儲けのチャンスを逃しません!!



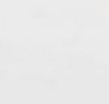
**Quick×Quick 廃車出張買取サービス**

買取金額  
地域 No.1  
挑戦中!!



**Quick×輸送**  
オークション会場からの輸送も、個人宅への輸送もお任せ下さい!!

輸送料金  
比べて下さい!!



**Quick×モバイル**  
「出品車両メンテナンス / 出品車両検索・商談 / ヤフオクメンテナンス / Quick×輸送」



**ヤフオク!** 月額 10,000円(税別) で  
出品し放題!!

台数無制限



**Quick×Quick PRO**  
車販店の為のオールインワンプラットフォーム



Quick×Quick会員なら多くの便利なサービスをご利用頂けます!!